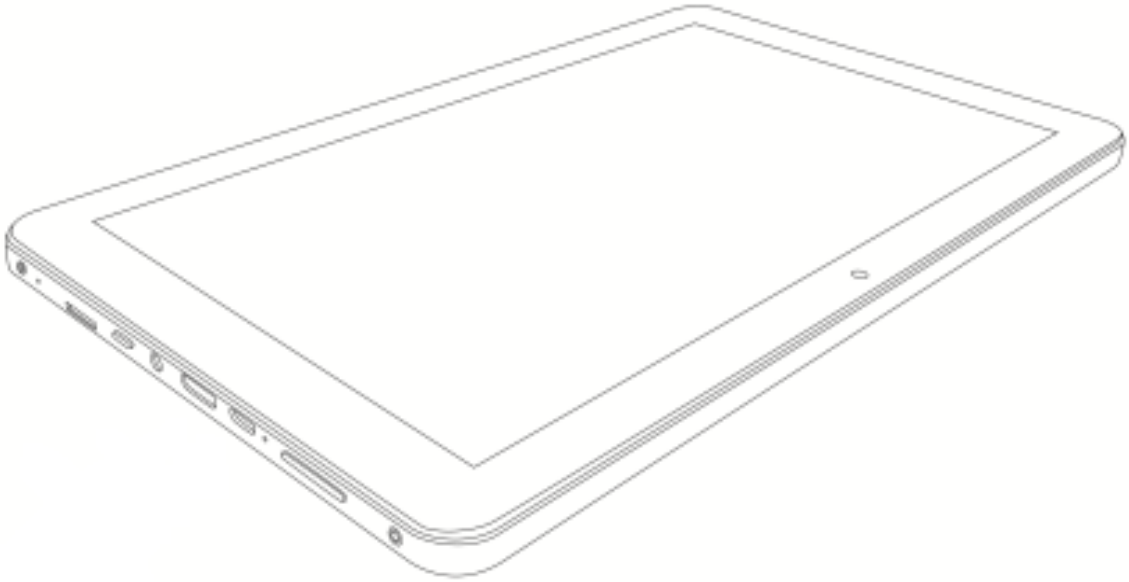
au +1 collection
SELECT

Metal Tablet 10

取扱説明書詳細版



目次

１　はじめに

梱包品の確認 ……１

安全にご使用いただくために ……１

ご使用前のおことわり ……２

本体、USB ケーブルについて ……２

本体について

内蔵電池について

USB ケーブルについて

取扱い上のお願い ……５

本体、内蔵電池、USB ケーブルについて

本体について

内蔵電池について

Bluetooth と無線 LAN について ……６

各部の名称と機能 ……７

ストレージ構成 ……７

本体メモリ（内部ストレージ）

SD カード（外部ストレージ）

microSD カードの取り付け／取り外し ……８

充電方法 ……８

電源の ON／OFF ……９

強制終了

ホーム画面について ……１０

ホーム画面上での操作 ……１１

２　初期設定 ……１２

３　文字入力

テキストの編集 ……１３

入力方法の選択 ……１３

４　連絡先
連絡先の作成 ……１４
連絡先の同期 ……１４
連絡先の共有 ……１４

５　インターネット接続
無線 LAN ネットワークへの手動接続（HOME SPOT CUBE2 等） ……１５
無線 LAN ネットワークへの接続（WPS 使用） ……１５
テザリング機能を利用して接続する ……１５
ブラウザを利用する ……１６

６　アプリケーションの管理
アプリケーションのインストール ……１７
アプリケーションキャッシュの消去 ……１７
アプリケーションのアンインストール ……１７

７　E メール
E メールアカウントの設定 ……１８
Google アカウントを利用する場合
一般の ISP(プロバイダ）の E メールアドレスを利用する場合
E メールアカウントの各種設定 ……１８
E メールを送信する ……１８
E メールを受信する ……１８
E メールアカウントの削除 ……１９

８　マルチメディア
カメラ撮影をする前に ……２０
カメラを利用する ……２０
静止画を撮影する ……２０
動画を撮影する ……２０
カメラのアイコン
写真やビデオの表示 ……２１
写真やビデオの共有 ……２１
YouTube を見る ……２１
スクリーンショットを撮る ……２１
画面のキャスト ……２２

９　ファイルの共有
Bluetooth によるファイルの共有 ……２３
コンピュータからのファイルのコピー ……２３
タブレット内でのファイルの移動 ……２４

１０　カスタマイズ設定
ホーム画面の壁紙の変更 ……２５
ホーム画面へのウィジェットの追加 ……２５
フォルダを使い整理する ……２６
フォントサイズの変更 ……２６
画面の明るさの調整 ……２６
画面表示の縦横自動切替 ……２６
通知音設定 ……２６

１１　設定
ディスプレイの消灯時間の設定 ……２７
画面ロックの設定 ……２７
メモリ状態の確認 ……２７
日時の設定 ……２７
機内モード設定 ……２７
VPN（仮想プライベートネットワーク）の追加 ……２８
VPN（仮想プライベートネットワーク）の接続 ……２８
ユーザー追加 ……２８
ユーザー切替 ……２８
microSD カードのフォーマット化 ……２９
本体の初期化 ……２９
ソフトウェアの更新 ……２９

１２　主な仕様 ……３０

１３　個人情報とデータセキュリティ ……３１

１４　知的財産権および免責事項 ……３２

１５　技術基準適応情報 ……３４

１６　保証とアフターサービス ……３４

Metal Tablet 10 取扱説明書

１　はじめに

このたびは、Metal Tablet 10(以下、「本製品」または、「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

梱包品の確認

お買い上げ頂いたパッケージには、次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。
□本体（Metal Tablet 10）
□USBケーブル(試供品)
□Metal Tablet 10簡易取扱説明書兼保証書（大切に保管してください。）

安全にご使用いただくために

- 「安全にご使用いただくために」には、本製品をご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が軽傷※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。
※1「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。		
※2「軽傷」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。		
※3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。		

■図記号の説明

禁止	分解禁止	指示
行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。	必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
水ぬれ禁止	**ぬれ手禁止**	
水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示しています。	濡れた手で扱ってはいけないことを示しています。	

ご使用前のおことわり

- 地震および弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失・事業利益の損失、事業の中断など）に関して、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- お客様が取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は梱包品を含め、改良のために予告なく変更することがあります。

本体、USB ケーブルについて

⚠危険　必ず、以下の危険事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 本製品の仕様に合った周辺機器をご使用ください。仕様に合っていない場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因になります。
- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそばや中、炎天下の車内、直射日光の当たる場所など）で使用や保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・けがの原因となります。また、ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る際は、必ず本製品の電源を切り、充電も中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
- 火の中に投下しないでください。発火・破裂・故障・火災・けがの原因となります。
- 電子レンジや高温容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。
- 水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合は直ちに電源を切ってください。
- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因になります。

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。発熱・発火・破裂・故障・液漏れの原因となります。
- 落下による変形や傷などの異常が見られた場合は使用しないでください。
- 屋外で雷鳴が聞こえた時は使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子などをショートさせないでください。また、端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障、けがの原因となります。
- 本製品は防水仕様ではありません。水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに充電を止め、電源を切ってください。水に濡れた場合や湿気による故障は保証対象外となります。
- 使用中、充電中に発煙、異臭、異音が発生する、発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、ACアダプタをコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切ってください。また、水に濡れたり、落下したり、破損した場合なども使用を継続しないでください。
- 使用中や充電中などに長時間肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたり、包んだりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- ペットが噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の漏液・発火・発熱・火災・傷害などの原因となります。
- 市販のACアダプタに接続し充電する場合は、指定の電源、電圧を確認し、ACアダプタの説明書をよく読み、指示に従ってください。

⚠注意　必ず、以下の注意事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。水に濡れた場合や湿気による故障と判明した場合は保証対象外となり修理ができません。

お子様が使用する場合は、正しく使用しているかをご確認ください。乳幼児の手が届く場所には置かないでください。事故や傷害の原因となる場合があります。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態の本体に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

USBケーブルや外部機器などをお使いになるときは接続する端子に対してコネクタを正しい方向に抜き差ししてください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所		使用材料	表面処理
本体	外装ケース前面、ディスプレイ	PET、ガラス	-
	外装ケース後面	アルミニウム	光沢処理
	外装ケース側面	ABS	-
	外装ケース後面装飾部分	PMMA	-
	飾りネジ	ステンレス	-
	アウト(メイン)カメラレンズ	PMMA	-
	アウト(メイン)カメラレンズ周り	ABS	メッキ
	音量上/下ボタンと電源ボタン	ABS	-
	イヤホンマイク端子	アルミニウム	-
	HDMI端子	アルミニウム	-
	外部接続端子 (microUSB)	アルミニウム	-
	microSDカードスロット	アルミニウム	-
	スピーカー	ABS	-
	ディスプレイ、 背面カバー装飾部分の保護フィルム	PET	-
USBケーブル	ケーブル部	ABS	-
	USBプラグ (樹脂部)	ABS	-
	USBプラグ (金属部)	ステンレス	-
	USB端子	ABS、ステンレス	-

本体について

警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

本体内のmicroSDカードスロットや外部接続端子などに液体や金属片などの異物を入れないでください。火災や故障、けがの原因となります。

航空機内では電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部分から15cm以上離して携行および使用してください。
2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の[機内モード]へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - 手術中・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話等の使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅治療など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器を使用されている場合は、影響を与えるおそれがないか、機器メーカーまたは販売者にご確認ください。)

スピーカーから音が出ているときは本体から耳を離してください。また、イヤホンマイクなどを本体に装着する場合は、適度なボリュームに調整してください。音量が大きすぎると事故、けがの原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は事前に医師とご相談ください。

破損した際は、割れたガラスや本体内部が露出した部分などに手を触れないでください。感電・傷害の原因となります。

⚠注意　必ず、以下の注意事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 本体が破損、故障したまま使用しないでください。火災、けが、感電の原因となります。
- 本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターなどの刃、ホチキス針などの金属が付着し、けがをすることがあります。
- 加速度センサーをご使用される際、周囲の安全を確認し、本体をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。
- 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり、受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
- ディスプレイを見る際は、明るい場所で画面からある程度の距離をとってご使用ください。
- ディスプレイが破損し液晶が漏れた場合は、皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。皮膚や衣類に付着した場合は、石鹸で水洗いしてください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。本製品内に砂などが入ると発熱や故障の原因となります。
- 充電は安定した場所で行ってください。傾いたところや、ぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。

内蔵電池について

本製品はリチウムイオン電池を使用しております。

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱・液漏れ・破裂のおそれがあり危険です。必ず、以下の危険事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- 内蔵電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは使用をやめて火気から遠ざけてください。液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

USB ケーブルについて

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

- USBケーブルが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電の原因になります。
- 風呂場などの湿気の多いところでは使用しないでください。
- 雷が鳴りだしたら、充電、または接続を中止してください。
- 接続した状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など体の一部を触れさせないでください。
- USBケーブルの上に重い物を置かないでください。
- 抜き差しするときは必ずプラグ部分を持って無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ確実に抜き差ししてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 抜き差しするときは金属類を接触させないでください。
- 濡れた手で触れないでください。
- 液体などが付着した場合は使用を中止してください。USBケーブルについたほこりは拭き取ってください。お手入れの際はUSBケーブルを抜いて行ってください。
- 長時間使用しない場合はUSBケーブルをACアダプタやパソコンなどから抜いてください。

取扱上のお願い

本体、内蔵電池、USB ケーブルについて

- 無理な力がかかると、内部の基板、電池などが破損し故障の原因になりますので、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。また、外部接続機器を接続端子などに差した状態の場合、コネクタの破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- ご使用になるときは、曲げる、ひねる、大きな力で押しつけるなどの無理な力を加えたりしないでください。故障や破損の原因となります。取り扱いには十分にご注意ください。
- 外部接続端子などに外部機器などを接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 極端な高温・低温・多湿は避けてください。（周辺温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- ディスプレイ表面などが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きをしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 端子は乾いた綿棒などで掃除してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、故障の原因となります。また、掃除する際は電源を切って、接続せずに行い、端子の破損に十分気をつけてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。

本体について

- 本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合設定等を受けており、その証として「技適マーク」が本製品内で確認できるようになっています。ホーム画面から(すべてのアプリ)->(設定)->[タブレット情報]->[規制情報]をタップするとご確認いただけます。
- ボタンやディスプレイの表面などに爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。タッチパネルを指で強く押したり、先の尖ったもの(爪・ボールペン・ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤作動の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護フィルムやシール、シート類などを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
- タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤作動することがありますのでご注意ください。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで本製品を使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 公共の場所でご使用になる時は、周囲の迷惑にならないようご注意ください。
- 登録されている内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な情報はmicroSDカードなどに保存してください。なお、事故や故障などが原因で登録されている内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたデータなどは故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 寒い部屋から急に暖かい室内に移動した時や、湿度の高い場所でご使用になった時、本体内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますので、ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- カメラを直射日光に当てないでください。
- カメラのレンズ部分に強い力を加えないでください。レンズが破損するおそれがあります。
- microSDカードの読み/書き込み中にmicroSDカードを取り外したり、本体の電源をOFFにしたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 磁気カードなどを本体に近づけないでください。カードの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本体に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のmicroSDカードスロットにはmicroSDカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、衝撃や振動を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他者の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

内蔵電池について

- 内蔵電池は消耗品です。
- 充電しても機能が回復しない場合は寿命の可能性があります。内蔵電池のため、弊社でお預かり後、有償修理となります。寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池はご使用条件によって寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性です。
- 夏季、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や冬季の低温環境では、電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- お買い上げ時に、内蔵電池は充分に充電されていません。初めてご使用になる時や、長時間ご使用にならなかった時は充電してからご使用ください。

Bluetooth と無線 LAN について

- Bluetooh機器や無線LAN機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。)
- テレビ、ラジオの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できないことがあります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN対応の航空機内であっても、必ず電源はお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4Ghz帯のご使用上の注意

- 本製品のBluetooth、無線LAN機能は2.4GHzを使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医用電気機器の他、他の同種無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品をご使用する前に、近くに上記無線局などが運用されていないかを確認してください。本製品と上記無線局などの間に干渉が起こった場合は、使用場所を変更するか、本製品の電源を切るなど電波干渉を避けてください。
- 本製品はすべてのBluetooth・無線LAN対応機器との接続を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth・無線LANによるデータ通信を行う場合はご注意ください。
- 無線LANは電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは悪意のある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについては弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetoothと無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用されると電波が干渉し合い、通信速度の低下や通信が切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止して下さい。
- 本製品のBluetoothと無線LAN機能は2.4GHz帯の周波数を使用します。この周波数帯は、様々な機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断したりします。
- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- Bluetooth機能: 2.4FH1/XX4
  本製品は2.4GHz帯を使用しています。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX4はその他方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN機能: 2.4DS/OF4
  本製品は2.4GHz帯を使用しています。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。本製品の2.4GHz帯の無線LANで使用できるチャンネルは1～13です。

5Ghz帯のご使用上の注意

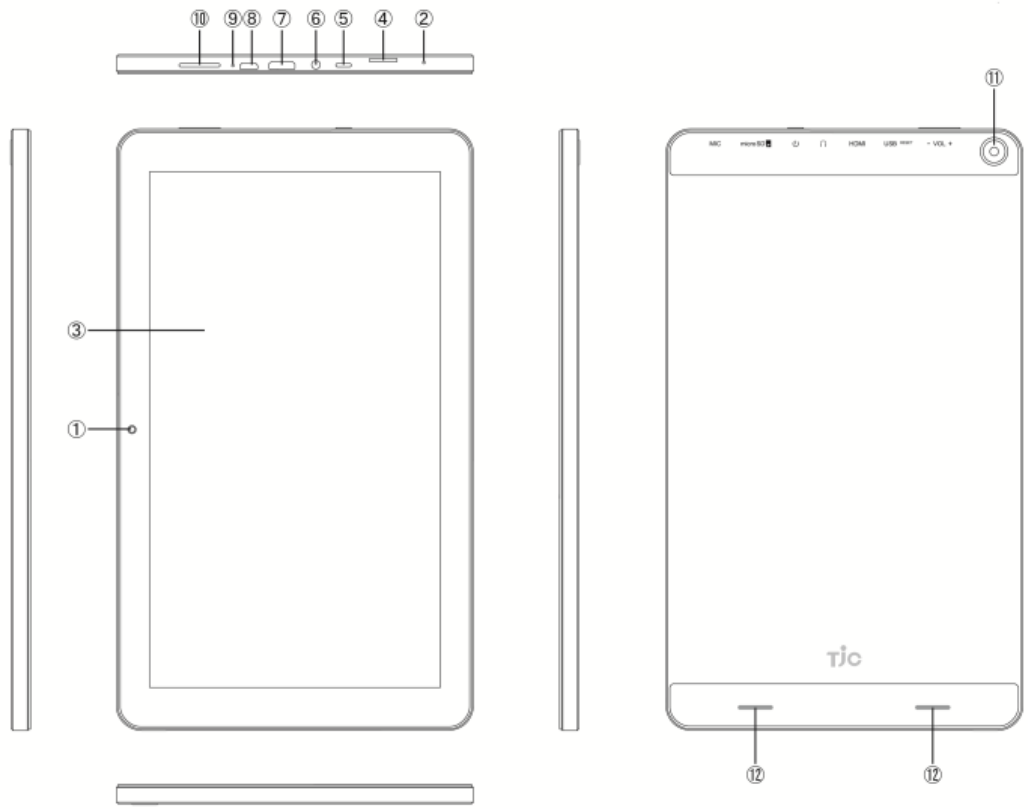
- 本製品の無線LANは5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯、5.3GHz帯の屋外での利用は禁止されています。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
  5.2GHz帯: 36, 40,44,48ch
  5.3GHz帯: 52, 56, 60, 64ch
  5.6GHz帯: 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch

注意

- 危険ですので、改造された本体、電池、USBケーブルなどを使用しないでください。また、改造された本体を使用すると電波法に抵触します。
- 自動車や原付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。事故の原因となります。
- メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったりしないでください。

各部の名称と機能



①	イン(サブ)カメラ	⑦	HDMI 端子
②	マイク（送話口）	⑧	外部接続端子（microUSB）
③	ディスプレイ タッチパネル	⑨	リセットボタン
④	microSD カードスロット	⑩	音量上/下ボタン
⑤	電源ボタン	⑪	アウト(メイン)カメラ
⑥	イヤホンマイク端子	⑫	スピーカー

ストレージ構成

本体メモリ（内部ストレージ）

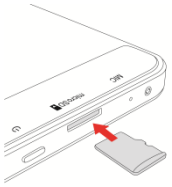
本製品の内部ストレージにデータ保存できます。アプリケーションによっては、保存先を内部ストレージ／microSD カードのどちらかを選択できる場合もあります。

microSD カード（外部ストレージ）

データを microSD カードに保存したり、microSD カードのデータを本製品の内部ストレージへ取り込んだりできます。

- microSD カードは同梱されていません。
- 本製品は microSDHC™ 最大 32GB（class10）まで対応しています。
- microSD カード使用中は、取り外したり、本製品の電源を切ったりしないでください。データ消失や故障の原因となります。

microSD カードの取り付け／取り外し

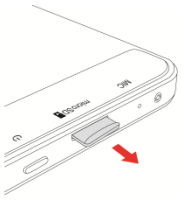


microSD カードの取り付け/取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷つける場合があります。

- microSD カードの取り付け

ディスプレイ面を下に向け、microSD カードの金属端子面を下にして、カチッと音がするまでゆっくりとまっすぐに差し込みます。

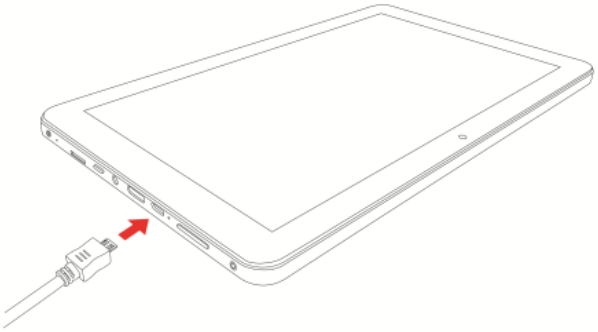
- micoroSD カードの取り外し



microSD カードを取り外す前に、microSD カードのマウントを解除してください。

1. ホーム画面から(すべてのアプリ)＞(設定)＞[ストレージ]＞[SD カードのマウント解除]＞確認メッセージの[OK]をタップします。
2. microSD カードをカチッと音がするまで奥へゆっくり差し込みます。
3. microSD カードが少し飛び出したら、ゆっくりとまっすぐに引き抜きます。

充電方法



充電には付属の USB ケーブルをご使用ください。出力 DC5V 1.8～2.5A の USB ソケットがある市販の AC アダプタをご準備ください。

1. AC アダプタに USB ケーブルの USB プラグを差し込みます。
2. USB ケーブルの microUSB プラグの取り付け向きを確認したら、本製品の外部接続端子（microUSB）に差し込みます。
3. 家庭用 AC コンセントに市販の AC アダプタのプラグを差し込みます。充電中は充電中アイコン（）がステータスバーに表示されます。充電が完了すると、フル充電アイコン（）が表示されます。本製品の電源を切っている場合は充電中に電源ボタンを短く押すと充電状況を表すアイコンが表示されます。
4. 充電が完了したら、家庭用 AC コンセントから市販の AC アダプタのプラグを抜き、本製品から USB ケーブルの microUSB プラグを抜きます。

- 本製品とパソコンを付属の USB ケーブルで接続しても充電ができます。
- 本製品を長時間使用していない場合やバッテリー残量が極端に少ない場合には、バッテリーの充電を開始した直後に電源を入れることが出来ない場合があります。これは故障ではありません。バッテリーを数分間充電してから、改めて本製品の電源をいれてください。
- 本製品は、高温環境下において長時間連続で使用すると、本体の温度が非常に高くなる恐れがあります。本製品が熱くなった場合は、充電を停止し実行中のアプリケーションを閉じたうえで涼しい場所に移動してください。やけどの危険性があるため、高温の本製品を長時間持たないでください。

- デバイスの充電には、本製品に同梱されている USB ケーブルの使用を強くお勧めします。他の USB ケーブルを使用すると本製品のパフォーマンスが低下したり安全性が脅かされる恐れがあります。
- バッテリーは再充電可能です。再充電可能なバッテリーは充電サイクルの回数に制限があります。バッテリーを長くお使いいただくためにあまり頻繁に充電しないでください。
- バッテリーの充電完了までの時間は、周囲の温度やバッテリーの使用年数によって異なります。

電源の ON／OFF

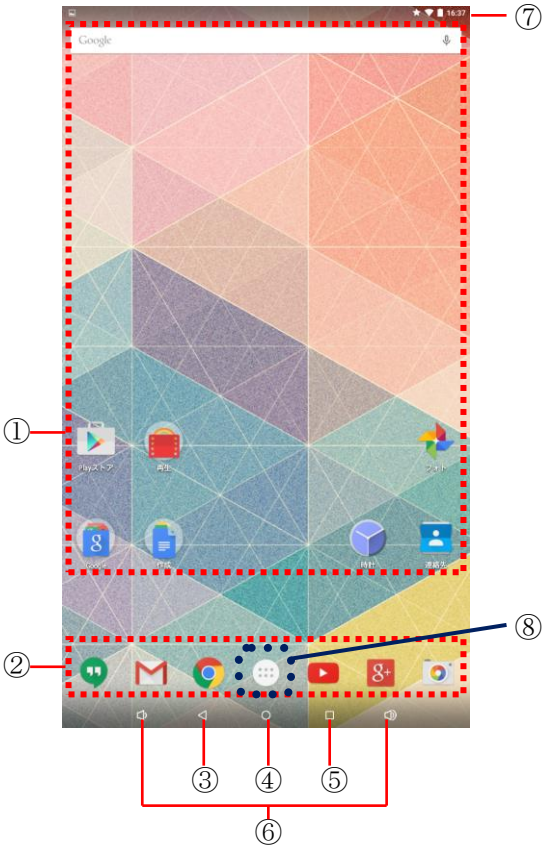
- 電源を ON する
  電源ボタンを長押し(約 2 秒)します。初めて電源を ON にしたときは、初期設定をします。
- 電源を OFF する
  1. 電源ボタンを長押し(約 2 秒)します。
  2. 「電源を切る」をタップします。

設定した時間内に操作しなかった場合、自動的に画面表示が消えてスリープモードになります。また、電源ボタン短押しでも画面の表示が消えます。画面を再度表示させるには電源ボタンを短押しします。

強制終了

電源ボタンを 8 秒以上押すと強制的に電源を切ることができます。

ホーム画面について



画像はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。

①ショートカット（アプリ）からアプリケーションを起動したり、ウィジェットを追加して使用したりするなど、用途に応じてさまざまな使い方ができます。

②すべてのホーム画面に表示され、アイコンをタップしてアプリケーションや機能を起動できます。

③◁をタップすると、前の画面に戻ります。

④○をタップすると、ホーム画面に戻ります。

⑤□をタップすると、最近使用したアプリが表示されます。

⑥🔊をタップすると音量が上がり、🔉をタップすると音量が下がります。

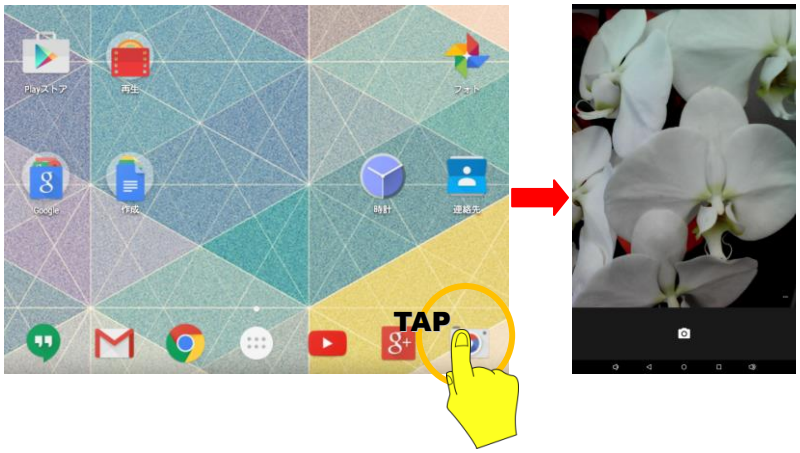
⑦ネットワークの種類と受信レベルや電池残量などを示すステータスアイコンを表示します。

⑧をタップすると、アプリケーションを表示し様々な機能を呼び出すことができます。

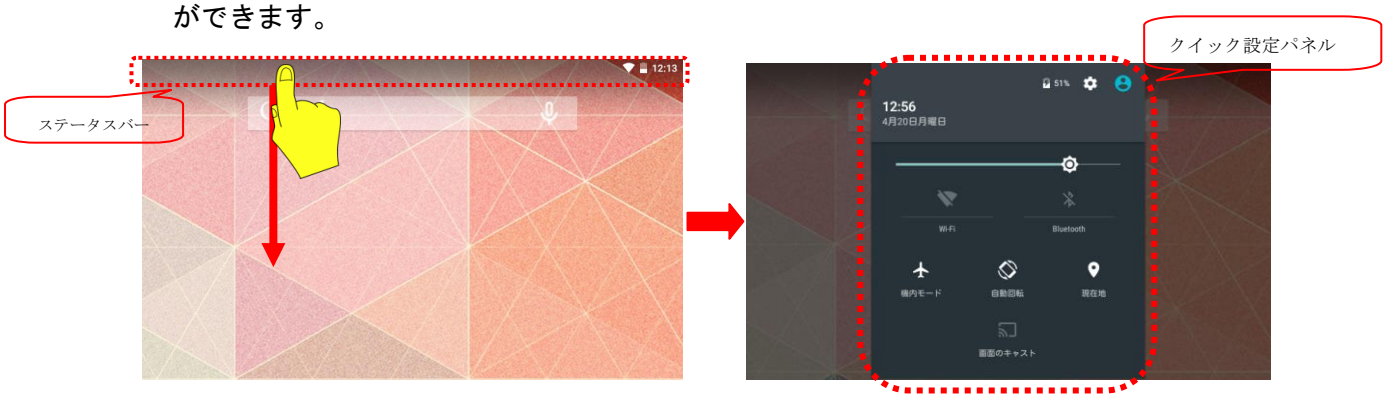
ホーム画面上での操作

- ホーム画面からアプリケーションを開くには、各アプリケーションアイコンをタップします。

＜カメラアプリを起動する場合＞



- ホーム画面は複数の画面で構成されています。左右にスライドすると、隣り合うホーム画面に移動します。
- ホーム画面をカスタマイズするには、ホーム画面の空いている場所を長押ししてオプションメニューを表示します。このオプションメニューから壁紙、ウィジェットなどのカスタマイズが選択できます。
- ステータスバーを下にスライドして、通知パネルを表示し、通知情報などを確認できます。更にもう一度下にスライドすることで、クイック設定パネルを確認、変更することができます。



２　初期設定

ご購入後初めて電源を入れた時やデータの初期化をされた後は初期設定として無線 LAN 接続などの設定を行います。初期設定でこれらの設定をしなくても、ホーム画面の(すべてのアプリ)>(設定)から各設定ができます。

1. 電源を入れてしばらくすると表示言語を選択する画面が表示されます。表示言語が表示されている欄をタップすると言語一覧が表示されますので一覧から選びます。

[→]をタップします。

2. 無線 LAN の選択

一覧から接続したいアクセスポイントをタップすると、接続の設定ができます。
[パスワード]などを入力し[接続]をタップしてください。

3. アカウントの追加

画面の指示に従って Google アカウントを追加します。

4. 初期設定が終了するとホーム画面が表示され、壁紙、ウィジェット、設定の説明メッセージが出ます。[OK]をタップします。

３　文字入力

文字を入力するときは、画面に表示されるキーボードを利用します。

- キーボードを表示するには、メール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップします。
- キーボードを非表示にするには、▽をタップします。

テキストの編集

テキストのコピー、切り取り、および貼り付けができます。

1. 文字列を長押しするとおよびが表示され、ドラッグして範囲を指定します。「すべて選択」をすると、文字列全てを選択することができます。
2. コピーまたは切り取りをタップします。
3. 文字を挿入したい場所をタップして、貼り付けをタップすると、コピーや切り取った文字を貼り付けられます。

入力方法の選択

ソフトウェアキーボードの種類を変更することができます。

1. 設定＞言語と入力をタップします。
2. キーボードと入力方法の「現在のキーボード」をタップします。
3. 表示されたメニューから、該当する入力方法を選択します。

４　連絡先

連絡先の作成

1. 連絡先アプリをタップすると、連絡先一覧が表示されます。
2. をタップします。
3. 名前、電話番号、E メールアドレスなどの各種情報を入力します。
4. 「別の項目を追加」をタップして情報を追加します。
5. 左上の「新しい連絡先を追加」をタップして保存します。

連絡先の同期

Gmail、Exchange のアカウントに保存されている連絡先を本製品と同期することができます。

1. 設定＞「ユーザー設定」内のアカウントをタップします。
2. 同期するアカウントをタップします。アカウントが追加されていない場合は「アカウントの追加」をタップして画面上の説明に従いアカウントを追加します。
3. アカウント情報をタップします。
4. 連絡先のチェックボックスを選択して、同期を ON にします。

連絡先の共有

E メールや Bluetooth など、いくつかの方法で本製品内の連絡先を友人と共有することができます。

1. 連絡先アプリをタップすると、連絡先一覧が表示されます。
2. 以下の２つの方法を使って共有することができます。
   ①　共有したい連絡先をタップ＞＞共有
   ②　＞インポート／エクスポート＞連絡先の共有
3. 表示されたダイアログボックスで、共有方法を選択して画面上の指示に従います。

５　インターネット接続

無線 LAN ネットワークへの手動接続

1. 設定＞無線 LAN をタップして、ON に設定します。
2. 接続したい無線 LAN ネットワークを選択します。
3. セキュリティキーが必要なものは、セキュリティキーを入力し「接続」をタップします。

例)HOME SPOT CUBE／HOME SPOT CUBE2 の場合

HOME SPOT CUBE／HOME SPOT CUBE2 の接続方法などは、各機器の取扱説明書をご確認の上、設定してください。

1. 設定＞無線 LAN をタップし、ON に設定します。
2. HOME SPOT CUBE2 本体の底面に貼られているラベルを確認し、接続したい SSID（ネットワーク名）を選択します。
   - 「au home_aXXXXXX」(2.4GHz 用)、または「au home_aXXXXXX-A」(5GHz 用）を選びタップしてください。
   - 「au home_aXXXXXX-W」(2.4GHz 用）が表示された場合は、「au home_aXXXXXX-W」を選択してください。
3. HOME SPOT CUBE2 本体の底面に貼られているラベルに表示されているパスワードを入力し、「接続」をタップします。
4. SSID（ネットワーク名）に「接続済み」と表示されると設定完了です。

無線 LAN ネットワークへの接続（WPS 使用）

ご使用の無線ルータが WPS（Wi-Fi protected Setup）機能をサポートしている場合、WPS を使用してすぐに無線 LAN ネットワークに接続することができます。

1. 設定＞無線 LAN をタップします。
2. ＞詳細設定をタップします。
3. WPS プッシュボタンまたは WPS PIN 入力をタップして、画面の説明に従って無線ルータを操作します。

※　本製品の無線 LAN の接続は手動接続が基本です。

※　無線ルータの種類によっては、WPS 方式では接続できない場合があります。その場合は手動接続でご利用ください。

※　「au Wi-Fi 接続ツール」には対応しておりません。

通信端末のテザリング機能を利用して接続する

au スマートフォンなどをアクセスポイントとして、外出先などでもインターネット接続することができます。

例）AQUOS K の場合

1. au スマートフォンの端末メニューにおいて、「設定」を選択します。
2. ［通信・ネットワーク］を選択します。
3. 「ネットワーク設定」内の「テザリング」を選択します。
4. 「Wi-Fi テザリング」にチェックを入れ、テザリング機能をオンにします。

- Wi-Fi テザリング設定では、ネットワーク名(SSID)やパスワード、セキュリティ設定を変更することができます。
- 詳しくは、各 au 電話本体の取扱説明書を確認ください。

5. 本製品ホーム画面から すべてのアプリ＞ 設定＞無線 LAN をタップし、ON に設定します。
6. 4 項で設定したネットワーク名（SSID）をタップします。
7. 4 項で設定したネットワーク名（SSID）の任意のパスワードを入力し、「接続」をタップします。
8. SSID（ネットワーク名）に「接続済み」と表示されると設定完了です。

ブラウザを利用する

本製品は無線 LAN 機能を使用してインターネットに接続できます。インターネット接続時にブラウザを利用して Web ページを閲覧できます。

1. ホーム画面で (Chrome)をタップします。
2. URL 表示欄をタップするとキーボードが表示されますので、検索キーワードまたは、URL を入力しキーボードの をタップします。

６　アプリケーションの管理

アプリケーションのインストール

Google Play の利用

Google Play で公開されているアプリケーションを本製品にインストールして利用できます。

1. ホーム画面から「Play ストア」をタップします。
2. インストールするアプリをタップします。
3. 「インストール」／料金表示欄をタップして、画面上の説明に従います。

- Google Play を利用するには、Google アカウント（▸7 章 E メールの「Google アカウントを利用する場合」を参照）が必要です。
- アプリケーションによっては、本製品と互換性がない場合があります。
- アプリケーションのインストールは安全であることをご確認のうえ、自己責任で行ってください。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

アプリケーションキャッシュの消去

アプリケーションキャッシュを消去すると、本製品の動作がよりスムーズになります。

1. 設定＞アプリをタップします。
2. キャッシュを消去したいアプリケーションをタップします。
3. 「キャッシュを消去」をタップします。

アプリケーションのアンインストール

ホーム画面から（すべてのアプリ）をタップします。

アンインストールするアプリケーションを長押しして、にドラッグし、色が赤く変わったら指を離します。

画面の指示に従って、アンインストールしてください。

- 最初からインストールされているアプリケーションの一部は、が表示されず、アンインストールができません。

7　Eメール

一般のプロバイダが提供するEメールアカウントなどを設定してEメールを送受信できます。複数のEメールアカウントを設定することもできます。

- 手動で設定する場合、受信設定や送信設定を入力する必要があります。あらかじめ必要なEメールアカウントの設定情報をご確認ください。

Eメールアカウントの設定

Google アカウントを利用する場合

1. ホーム画面から（すべてのアプリ）＞Gメールアプリをタップし、画面の指示に従います。
2. 「メールアドレスを追加」をタップし、アカウントタイプの選択において、「Google」をタップします。
3. 既存のアカウントを登録する場合は、メールアドレスとパスワードを入力します。
4. 「次へ」をタップして、画面上の説明に従って設定を完了します。
   - Google アカウントを新規設定する場合は、アカウントタイプで「Google」を選択し、「または新しいアカウントを作成」をタップ後、画面の指示に従って設定してください。

一般の ISP（プロバイダ）の Eメールアドレスを利用する場合

1. 「メールアドレスを追加」をタップし、アカウントタイプの選択において、「個人（IMAP または POP）」をタップします。
2. メールアドレスとパスワードを入力します。
3. 「次へ」をタップして、画面上の説明に従って設定を完了します。
   - アカウントを追加する場合は、「アカウントを追加」をタップし、同様に登録します。また、Gmail 画面から、＞＞「アカウントを追加」をタップしても追加できます。

Eメールアカウントの各種設定

Eメールアドレス別に、署名や受信トレイの更新頻度、通知音などを設定することができます。

1. ホーム画面から（すべてのアプリ）＞Gメールアプリをタップします。
2. ＞設定をタップします。
3. 設定したいEメールアドレスをタップし、各種項目を入力・設定します。

Eメールを送信する

1. メール一覧画面から をタップします。
2. 「宛先」欄をタップし、宛先を入力します。
3. 「件名」をタップし、件名を入力します。
4. 本文欄をタップし、本文を入力します。
5. 必要に応じて添付ファイルなどを選択します。
6. をタップし、メール送信します。

Eメールを受信する

1. メール一覧画面で、画面上部にあるメニューをタップします。

2. 受信したいアカウントの「メイン」をタップします。
3. 各メールをタップすると、詳細が表示されます。

E メールアカウントの削除

E メールアカウントを削除すると、該当アカウントによる本製品への E メール受信および送信を停止します。

1. 設定をタップします。
2. アカウントをタップします。
3. 削除したいアカウントをタップし、メールアドレスをタップします。
4. ＞「アカウントを削除」をタップします。
   - E メールアカウントを削除しても、サーバーに保存されている E メールは削除されません。ブラウザまたは別のデバイスを使用して、ログインすることでメールを確認することができます。

８　マルチメディア

カメラ撮影をする前に

- 電池残量が少なくなると、カメラの利用ができません。
- レンズに指紋や油脂がつくと、鮮明な静止画／動画の撮影ができなくなります。撮影前に柔らかい布などで優しくレンズをふきとってください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないように注意ください。
- 不安定な場所に置いてのセルフタイマー撮影はおやめください。
- マナーモードに設定されていても、シャッター音や動画撮影開始音、終了音は鳴ります。
- 白熱電球下などで撮影すると、画面が赤くなる可能性があります。
- 太陽など強い光源を直接撮影しようとすると、画面が暗くなったり、乱れたりすることがあります。
- お客様がカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為を行った場合、法律や条例などに従って罰せられることがあります。

カメラを利用する

カメラアプリケーションを利用して、写真の撮影や動画撮影ができます。本製品を傾け、横向き／縦向きのどちらでも撮影／録画ができます。また撮影した画像は、内部ストレージに保存されます。

1. ホーム画面から カメラをタップします。
2. 撮影画面で、画面の左端から右にスワイプし、撮影モード（レンズぼかし／カメラ／動画）を選択してください。

静止画を撮影する

1. 撮影モード選択において、「カメラ」が選択されているか確認します。
2. カメラをタップして撮影します。
   - ➢ 画面左から右にスワイプすると、画面右上に 設定が表示されます。 設定では、解像度などが変更できます。
   - ➢ 画面を左右にフリックすると、前後のファイルが表示されます。
   - ➢ ２本の指でピンチイン／アウトをすると、画面が拡大／縮小されます。

動画を撮影する

1. 撮影モード選択において、「動画」が選択されているか確認します。
2. をタップして撮影します。
3. 撮影中は画面左上に撮影時間が表示されます。
4. 撮影が終わったら、 をタップします。
   - ➢ 画面左から右にスワイプすると、画面右上に 設定が表示されます。 設定では、解像度などが変更できます。
   - ➢ 画面を左右にフリックすると、前後のファイルが表示されます。
   - ➢ ２本の指でピンチイン／アウトをすると、画面が拡大／縮小されます。

カメラのアイコン

	メインカメラを使用しています。タップするとインカメラに切り替わります。
	インカメラを使用しています。タップするとメインカメラに切り替わります。
	補助枠線を表示しています。タップすると切り替わります。
	補助枠線は非表示です。
	セルフタイマーはオフになっています。タップすると切り替わります。
	3 秒のセルフタイマーです。
	10 秒のセルフタイマーです。

写真やビデオの表示

フォトでは、本端末で撮影した写真／動画、ダウンロードしたデータなどを再生できます。また、写真の編集や、写真／動画の共有ができます。

1. ホーム画面から すべてのアプリ＞ をタップします。
2. 写真または動画をタップすると、全画面モードで表示されます。
   - 画面を左右にフリックすると、前後のファイルが表示されます。
   - ２本の指でピンチイン／アウトをすると、画面が拡大／縮小されます。

写真やビデオの共有

Bluetooth やメールなどを使って写真やビデオを共有できます。

1. ホーム画面から すべてのアプリ＞ をタップします。
2. 共有したい写真やビデオをタップします。
3. をタップして、選択したファイルの共有方法（Bluetooth など）を選択します。
   - 詳細については「ファイルの共有」をご参照ください。

YouTube を見る

YouTube は Google の動画共有サイトです。動画の再生、検索、アップロードなどを行うことができます。

- アップロードなど、一部の機能には Google アカウント（▸7 章 E メールの「Google アカウントを利用する場合」を参照）が必要です。
- 詳しい利用方法は、YouTube 内にある「ヘルプ」をご覧ください。

1. ホーム画面で をタップします。
2. 見たい動画をタップします。
   - 検索をしたい場合は をタップします。
   - 再生中の動画を大画面にする場合は、 をタップします。

スクリーンショットを撮る

［電源ボタン］と［音量下ボタン］を同時に押すことで、表示されている画面を画像として保存することができます。

撮影した画像は、 から確認できます。

画面のキャスト

ワイヤレス接続機能付き機器へ本製品の画面を映し出すことができます。本製品の画面をテレビやモニターなどの大画面で楽しんだり、大人数で画面を共有することができます。

1. 設定＞ディスプレイをタップします。
2. 「画面のキャスト」をタップします。
3. 接続したいデバイスをタップし、画面の指示に従って接続します。
   - 接続する機器によっては、設定画面が表示される場合があります。設定内容については、ご利用の Miracast 対応機器の取扱説明書をご確認ください。
   - ネットワーク接続や接続機器の状態によっては、再生が中断する場合があります。

９　ファイルの共有

Bluetoothによるファイルの共有

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルなどを、他のBluetooth機器と送受信して共有することができます。

1. 設定＞Bluetoothをタップします。
2. Bluetoothの隣にあるキーをタップし、Bluetoothを ONにします。
3. 本製品とペアリングするデバイスを選択し、画面の表示に従ってペアリング設定します。
   - ペアリングを行う機器側で、Bluetooth機能が有効になっていること、またBluetooth検出機能が ONになっていることを確認してください。
   - パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth機器で同じパスキー（４～16桁の数字）を入力します。
4. 本製品で共有したいファイルを長押しします。表示されたメニューから「共有」＞「Bluetooth」をタップし、画面の説明に従います。
5. ファイル転送画面が表示されたら、「承認」をタップします。
   - ポップアップ、またはステータスバーに"ダウンロードアイコン"が表示され、データの受信を確認するメッセージが表示されます。
   - 通知パネルから受信ファイルを確認することができます。

コンピュータからのファイルのコピー

USBケーブルを使用して、本製品をコンピュータに接続します。本製品の画面の説明に従って接続方法を選択します。これで本製品とコンピュータ間でファイルを転送できます。

- 接続モード
  デバイスファイルマネージャ
  【機能】
  コンピュータで、本製品およびmicroSDカードに保存されたファイルを表示管理します。
  【操作】
  1. USBケーブルのmicroUSB端子を本製品に接続し、USB端子をコンピュータに接続します。
  2. コンピュータに新たに表示されたドライブ名をクリックします。
  3. 画面の指示に従って、コンピュータ上でファイルのやり取りを行います。

タブレット内でのファイルの移動

Explorer アプリを使用して、タブレット内のファイルを別の場所、また SD カード等に移動／コピーすることが可能です。

Internal Memory	本体メモリ
SD カード	SD カード
USB ストレージ	USB ストレージ
LevelUp	1 つ前のフォルダに戻る
Editor	編集メニュー

1. ホーム画面から すべてのアプリ＞Explorer タップします。
2. 移動したいファイルを長押しするとメニューが開きます。
3. コピーしたい場合は［Copy]、移動したい場合は［Move］を選択します。
4. ファイルを移したいフォルダまで移動します。
5. ［Editor］をタップし、[Paste］をタップすると、ファイルがコピー／移動されます。

１０　カスタマイズ設定

本製品は、壁紙を写真に変更、ホーム画面のウィジェット設定、および通知音の設定などをすることができます。

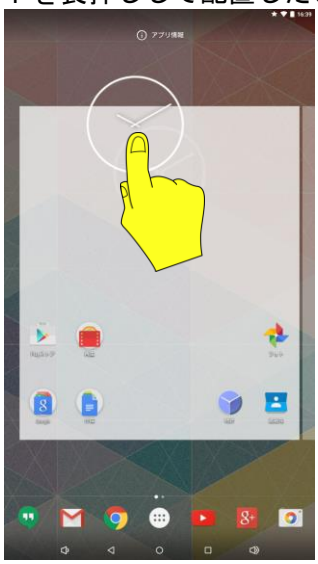
ホーム画面の壁紙の変更

1. ホーム画面の背景部分を長押しします。
2. 表示されたメニューから、「壁紙」をタップします。
3. 壁紙に設定したい画像を選択します。
4. 「壁紙を設定」をタップします。

ホーム画面へのウィジェットの追加

カレンダー、時計などのウィジェットをホームに追加できます。

1. ホーム画面の背景部分を長押しします。
2. 表示されたメニューから「ウィジェット」をタップします。
3. 追加したいウィジェットを長押しして配置したい位置へドラッグして指を離します。



ホーム画面上のウィジットの削除

1. ホーム画面で削除するウィジットを長押しします。
2. ホーム画面上に表示される「×」の位置までウィジットをドラッグし、色が赤く変わったら指を離します。

ホーム画面へのショートカットの追加

アプリケーションのショートカットを追加できます。

1. ホーム画面で すべてのアプリを開きます。
2. 追加するアプリアイコンを長押しして配置したい場所へドラッグします。

ホーム画面上のショートカットの削除

1. ホーム画面で削除するショートカットを長押しします。
2. ホーム画面上に表示される「×」の位置までショートカットをドラッグし、色が赤く変わったら指を離します。
   - ホーム画面に追加したショートカットを削除しても、アプリケーションそのものを削除するものではありません。

フォルダを使い整理する

1. ホーム画面でショートカットアプリのアイコンを長押しします。
2. アイコンをそのまままとめたいアプリアイコンまでドラッグします。
3. 白い円が表示されたところで指を放すと、フォルダにまとまります。
   - 既存のフォルダの中に新しく追加する場合も同様に行います。

フォントサイズの変更

1. 設定＞「ディスプレイ」をタップします。
2. 「フォントサイズ」をタップします。
3. 設定したいフォントサイズを選択します。

画面の明るさの調整

1. 設定＞「ディスプレイ」をタップします。
2. 「明るさのレベル」をタップします。
3. スライダーを左右にドラッグして、画面の明るさを調整します。

画面表示の縦横自動切替

1. 設定＞「ディスプレイ」をタップします。
2. 「端末が回転したとき」をタップします。
3. 「画面のコンテンツを回転させる」をタップします。

通知音設定

1. 設定＞「音声と通知」をタップします。
2. スライダーを左右にドラッグして、音量を調節します。
3. 「デフォルトの通知音」をタップします。
4. 設定したい音を選択します。
   - 音量は本製品の側面にある「音量ボタン」でも変更できます。
   - サイレントモードにしたい場合、「音量ボタン」を押すことで表示される設定から、重要なものは通知するなど、カスタマイズすることができます。

１１　設定

ディスプレイの消灯時間の設定

1. 設定＞「ディスプレイ」をタップします。
2. 「スリープ」をタップします。
3. 設定したい時間を選択します。

画面ロックの設定

1. 設定＞「セキュリティ」をタップします。
2. 「画面のロック」をタップします。
3. ロックの解除方法を選択します。
4. 画面の指示に従います。

メモリ状態の確認

設定＞「ストレージ」をタップします。

- 本体メモリの空き容量が少ない場合、使用しないアプリケーションをアンインストールしたり、ブラウザ履歴情報などをクリアすると、空き容量を増やすことができます。

日時の設定

1. 設定＞「日付と時刻」をタップします。
2. 日付や時刻などの設定を行います。

機内モード設定

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能がすべてオフになります。

1. 設定＞【無線とネットワーク】内の「もっと見る」をタップします。
2. 「機内モード」をタップすると、オンになります。
   - 機内モードがオンの場合でも、無線 LAN 機能や Bluetooth 機能をオンにすることができます。航空機や病院などでご利用になる場合は、各社・各施設の指示に従ってください。

VPN（仮想プライベートネットワーク）の追加

VPN を利用し、企業や学校などの保護されたローカルネットワーク内の情報に外部からアクセスが可能になります。

1. 設定＞【無線とネットワーク】内の「もっと見る」をタップします。
2. 「VPN」をタップします。
   - 画面ロックの注意が表示された場合、画面の説明に従って画面ロックを設定してください。
3. （＋）をタップすると、編集画面が表示されます。
4. ネットワーク管理者の指示に従って、各項目を入力し、保存をタップしてください。
   - 追加した VPN を編集したいときは、VPN をロングタップすることでメニューが表示されます。

VPN（仮想プライベートネットワーク）の接続

1. 接続したい VPN をタップします。
2. 必要な認証情報を入力し、「接続」をタップします。

ユーザー追加

1. 設定＞「ユーザー」をタップします。
2. 「ユーザーまたはプロフィールを追加」をタップします。
3. ユーザータイプ（ユーザ／制限付きプロフィール）を選択します。
4. 「今すぐセットアップ」を選択します。
5. 画面の指示に従って、セットアップを行います。
   - ユーザ別にセキュリティ管理をしたい場合は、ユーザ毎に「画面ロックの設定」を行ってください。

ユーザー切替

1. 設定＞「ユーザー」をタップします。
2. 切り替えたいユーザーをタップします。
   - これらはクイック設定パネル（P.参照）のからも行うことができます。

ユーザー削除

1. 設定＞「ユーザー」をタップします。
2. 削除したいユーザーのゴミ箱アイコンをタップします。
3. 「削除」を押すと削除されます。

microSD カードのフォーマット化

- microSD メモリカードをフォーマットすると、microSD メモリカードに保存されているデータが全て消去されます。
- フォーマットする前に重要データのバックアップを必ず行ってください。

1. 設定＞「ストレージ」をタップします。
2. 「SD カード内のデータを消去」をタップします。
3. 「すべて消去」をタップします。

本体の初期化

- 初期化すると本製品に設定した google アカウントやダウンロードしたアプリケーションなど、本製品内のデータを消去し、お買い上げ時の状態に戻ります。

1. 設定＞「バックアップとリセット」をタップします。
2. 「データの初期化」をタップします。
3. 「タブレットをリセット」＞「すべて消去」をタップします。

システムアップデート

本製品を正常にお使いいただくためにも、定期的なシステムアップデートを行ってください。

1. 設定＞「タブレット情報」をタップします。
2. 「システムアップデート」をタップします。
3. 「最新バージョンのファイルがあるか確認します」をタップし、更新を確認します。
4. 更新がある場合、そのままデータダウンロードが始まります。
5. 「今すぐ更新」をタップすると更新が始まり、自動的に再起動されます。
   - 充電が少ないと更新がうまくできません。充電をするか、電池の量を確認してください。
   - 更新中はその他の操作ができません。データの保存等は予め行ってください。

１２　主な仕様

ディスプレイ	10.1 インチ、約 1677 万色 1366 x 768 ドット IPS 液晶
重さ	約 510g
サイズ	約 261 x 155 x 8.9mm
メモリ	ROM: 16GB RAM: 1GB
内蔵電池容量	4500mAh
充電時間	約 150 分 (AC アダプタ(出力 DC5V 2A)をご利用の場合)
カメラ	CMOS アウト(メイン)カメラ: 約 2M イン(サブ)カメラ: 約 0.3M
無線 LAN 機能	IEEE802.11a/b/g/n (2.4GHz/5GHz)/ac 準拠
Bluetooth 機能	Bluetooth 標準規格 Ver.4.0 準拠 対応 Bluetooth プロファイル: A2DP (Advanced Audio Distribution Profile), AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile), DID (Device ID Profile), HID (Human Interface Device Profile), MAP (Message Access Profile), OPP (Object Push Profile), PAN (Personal Area Networking Profile), PBAP (Phone Book Access Profile), SPP (Serial Port Profile), HOGP (HID Over GATT Profile)

１３　個人情報とデータセキュリティ

本製品で一部機能または他社製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能となってしまう恐れがあります。個人情報や機密情報を保護するため、以下のことをお勧めします。

- 本製品を安全な場所に保管、不正な使用ができないようにします。
- 本製品の画面ロックを設定し、ロック解除用のパスワード等を設定してください。
- 個人情報のバックアップを microSD カードまたは本製品のメモリに定期的に保存してください。また、別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除してください。
- 差出人不明の電子メール等を受け取った際にウィルスの感染が懸念される場合は、そのメールを開かずに削除してください。
- 本製品からインターネットを閲覧する場合は、個人情報の漏洩を防ぐため、セキュリティ上のリスクが懸念される WEB サイトにはアクセスしないようにしてください。
- 無線 LAN や Bluetooth などを利用しない場合は機能を OFF にしてください。
- セキュリティソフトのインストールやアップグレードを行い、定期的にウィルスチェックを実施してください。
- 他社製アプリケーションは、必ず正規の発行元から入手するようにし、ダウンロードする際はウィルスチェックを実施してください。

１４　知的財産権および免責事項

本書は、TJC 株式会社の書面による事前の同意なく、いかなる形式や方法にも複製または転載することはできません。
本取扱説明書に記載されている端末には、TJC およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても、上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸与、譲渡、サブライセンス許諾等を行っておりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またそのような行為が各著作権保持者により制限されている場合を除きます。

TJCは登録商標です。
「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「YouTube」、「YouTube」ロゴは、Google Inc の登録商標です。
Bluetooth およびそのロゴは、Bluetooth SIG,Inc の登録商標です。
本書に記載されたその他の商標、製品、サービス、会社名はそれぞれの権利者に帰属します。
「AQUOS / アクオス」は、シャープ株式会社の登録商標です。

注意
本書に記載されている製品とその付属品の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地の通信事業者またはネットワークサービスプロバイダーによって有効にできない場合や制限されていることがあります。そのため、本書に記載される説明は購入された製品またその付属品と完全に一致しない場合があります。
TJC は、事前に通知することなくまたは法的責任を負うことなく本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

他社製ソフトウェアに関する記述
TJC は、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、TJC は他社製ソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、社製品の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能に関して責任を負うこともありません。
他社製のソフトウェアおよびアプリケーションは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。TJC はコンテンツやサービスの使用可能期間について保証いたしません。他のサービスプロバイダーがネットワークや送信ツールを使って提供されたサービスやコンテンツは TJC の範疇外となります。従って、適用法の許容範囲まで補償と責任を負いません。
TJC は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質に関してあるいは第三者がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェア等の制作物に関して責任を負いません。
お客様は、ソフトウェアのインストールや第三者制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する任意またはすべての結果に対してリスクを負うものとします。
本製品は、オープンソース AndroidOS を使用しています。ただし TJC によるシステムに必要な変更を行っております。従って、本製品は標準の AndroidOS がサポートする機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製ソフトウェアと互換性がないこともあります。このような場合でも、TJC は責任を負いません。

免責事項

本書の内容は、現状のままで提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して特定目的（限定されず）明示また非明示の保証は行いません。

TJC は、適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的誘発的な損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じる TJC の最大責任範囲（この責任は適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

輸入管理規制

本製品は、日本輸出管理規制（「外国為替および外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品を輸出および再輸入する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをしてください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

１５　技術基準適合情報

技術基準適合情報を表示できます。
技適マークは、（設定）＞（タブレット情報）＞（規制情報）で確認できます。

１６　保証とアフターサービス

保証規定

1. 簡易取扱説明書、その他注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、保証期間内に限り無償にて修理、または他の機器との交換をいたします。
2. 保証期間内でも次のような場合は有償となります。
   ① 保証書の提示がない場合、または必要事項の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   ② お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障または損傷、紛失。
   ③ 使用上の誤り、不当な修理や改造、または異常電圧に起因する故障または損傷。
   ④ 使用中に生じた傷、汚れなど外観上の変化。
   ⑤ 火災、地震、水害、落雷などの天災地変ならびに公害や盗難、水没などによる故障または損傷。
   ⑥ 故障の原因が本製品以外にある場合。
   ⑦ 消耗部品・寿命部品（電池など)の交換。

車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。

3. 本製品の故障、誤動作、不具合に起因する付随的損害につきまして弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本製品の修理や点検等において、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータ等が変化、消失する場合があります。これらデータ等の変化、消失について弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先一覧

TJCコールセンター TEL: 0570-666-058
（IP電話 ・ PHSからはご利用いただけません。050-3539-3907におかけください。）
[オペレーター対応時間] 月曜～金曜 ９:００～１７:００
（土日、祝祭日、特別休暇（年末年始等弊社休業日）を除く。）

TJC株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿二丁目5番3号 AMビルディング9階
http://www.tjc-jp.com/

2015年6月 第1版